

食育推進会議委員所属団体の今後の取り組みの整理

【基本施策】

■ ライフステージ別の基本施策

1 乳幼児期（0～6歳）

【対策】

（1）妊産婦や保護者への食育

対策の方向性	区分	概要	実施団体・機関等
保護者を対象にした子どもの食に関する講習会の開催	継続	・ 保護者への食育講座や親子料理教室等において、保護者への食生活の改善の働きかけの実施	栄養士会 食生活改善推進員連絡協議会
	継続	・ 1.6歳児等の健診時におやつを提供	食生活改善推進員連絡協議会
親子で食について学ぶ機会の充実	継続	・ 親子料理教室等で食の楽しさ、地域の食文化を学ぶ	食生活改善推進員連絡協議会
妊産婦に対する食育の充実	継続	・ 出産前からの乳幼児期における望ましい食習慣を形成するための相談や指導の充実	栄養士会 食生活改善推進員連絡協議会

（2）保育所・幼稚園等での食育

対策の方向性	区分	概要	実施団体・機関等
保育所・幼稚園等における指導内容の充実	継続	・ 食育に関する計画策定	保育所
	継続	・ 農業体験、調理体験・伝統食等の体験活動を通じた取り組みの推進	保育所
	継続	・ 作物の成長を学ぶ学習の実施（幼稚園） バケツ稲づくり	JAなら けん
	継続	・ 農業体験の実施（田植え、さつまいも、菊等）	
保育所・幼稚園・児童福祉施設等での指導体制の充実	継続	・ 食育に関する人材育成や地域講習会等の開催	保育所
	継続	・ 地域の人材を活用した食育の推進	保育所
保育所・家庭・地域との連携・協力による食育の推進	継続	・ 保護者に対する食に関する相談や講習会の開催	保育所
	継続	・ 地域の人との会食に関わる取り組みの推進	保育所
	継続	・ 食育出前講座（幼稚園・保育所等）	食生活改善推進員連絡協議会協議会 ならコープ 栄養士会

2 少年期（7～18歳）

【対策】

（1） 小学校・中学校・高校における食育

対策の方向性	区分	概要	実施団体・機関等
小学校・中学校・高校における指導体制の充実	新規	・地域の家庭科・栄養教員による一般教諭への食育研修の実施と現場での活用	奈良教育大学
	継続	・食育を学校教育の指導方針の重点課題に位置づけ、全校（園）で取組推進	各学校
	拡大	・学校保健・食育推進委員会の設置と開催の充実	
小学校・中学校・高校における指導内容の充実	継続	・農業体験の実施（田植え、さつまいも菊等）（再掲）	JAならけん
	継続	・バケツ稲づくりセットの配布（再掲）	
給食を生かした食育の推進	継続	・地場産物活用事業の実施 ・奈良県産食材を活用した加工品の開発 ・地場産物の調理講習会の実施	県学校給食会
	継続	・学校における食育授業の支援	
	継続	・県産食材の提供	JA奈良県

（2） 小学校・中学校・高校における食育

対策の方向性	区分	概要	実施団体・機関等
地域・家庭と連携した取り組みの推進	継続	・PTA役員等を対象に「食育」研修会の開催	PTA協議会
	継続	・お弁当づくり・調理を通じた食教育の実施	食生活改善推進員連絡協議会
	継続	・未来につなぐ食育プロジェクト	奈良地域センター
	継続	・子ども料理教室	奈良教育大学 ならコープ
	継続	・親子クッキングの開催	食生活改善推進員連絡協議会 JAならけん
	継続	・年間を通じた食農体験（アグリスクールの開催）	JAならけん
	継続	・食育体験ツアー（食品売り場で五感を使った体験）	チェーンストア協会

4 青年期（19～39歳） ・ 5 壮年期（40～64歳）

【対策】

（1） 職場における食育

対策の方向性	区分	概要	実施団体・機関等
食品業者との連携した取り組み	継続	・ 食品業者と連携した社員食堂での食生活改善に向けた普及啓発	奈良地域センター

（2） 地域でのとりくみ

対策の方向性	区分	概要	実施団体・機関等
地域の食育ボランティア、関係団体による取り組み	継続	食に関する公開講座の開催	ならコープ
	継続	男性料理教室の開催	食生活改善推進員連絡協議会
	継続	減塩、カルシウム摂取のための料理教室、	食生活改善推進員連絡協議会

6 高齢期（65歳～）

【対策】

（1） 地域・家庭と連携した取り組み

対策の方向性	区分	概要	実施団体・機関等
食について学ぶ機会の充実	継続	・ 低栄養予防講座の開催	食生活改善推進員連絡協議会
	継続	・ シニア男性料理教室の開催	奈良教育大学

■ ライフステージに横断的な食育

1 家族との食事を楽しむ食育

【対策】

（1） 共食の機会の充実

対策の方向性	区分	概要	実施団体・機関等
みんなで食事を楽しむ	継続	ふれあい料理教室の開催 (年齢を問わず障がいのある人も一緒に実習、会食をする。)	食生活改善推進員連絡協議会

2 調理力の向上

【対策】

(1) 調理力を向上する食育

対策の方向性	区分	概要	実施団体・機関等
調理を学ぶ機会の充実	継続	男性料理教室（再掲）	食生活改善推進員連絡協議会

3 歯の健康の維持・向上

【対策】

(1) 学校や職場での歯の健康に関する食育

対策の方向性	区分	概要	実施団体・機関等
職場での歯・口腔に関する講座の開催	継続	・歯科医師や歯科衛生士による職場での出前講座	歯科医師会
学校等での歯・口腔に関する講座の開催	継続	・学校歯科医や歯科衛生士による学校等での講座の開催	歯科医師会

■ 食環境づくりに関する基本施策

1 食生活情報コンテンツの開発と効果的な提供

【対策】

(1) 情報発信

対策の方向性	区分	概要	実施団体・機関等
健康づくりに関する情報提供	継続	・食育カルタの作成。地域住民、小中高等学校等に配布	奈良教育大学
	継続	・離乳食・幼児の食生活リーフレットの作成	栄養士会
	継続	・売り場やホームページでバランスメニュー等の提供	日本チェーンストア協会 ならコープ
食の安全に関する情報提供	継続	・手洗い講習会の実施	食品衛生協会
	継続	・食品衛生の普及開発活動	
	継続	・組合員、売り場での情報提供	ならコープ
食文化・農に関する情報提供	継続	・食農教育教材本の作成（小5に贈呈）	J Aならけん
	新規	・ふるさと知事ネットワーク参加県との学校給食を通じた交流	県学校給食会
食育の総合的な情報発信	継続	・各種イベント、キャンペーンの開催	ならコープ チェーンストア協会 J Aならけん

(2) 食生活情報コンテンツの研究等

対策の方向性	区分	概要	実施団体・機関等
県民からの情報発信	継続	・地産地消お弁当コンテスト(小・中・高・一般県民)	J Aならけん

2 食育の担い手や県産食品などの食育資源の充実

【対策】

(1) 県産食品の提供の充実

対策の方向性	区分	概要	実施団体・機関等
食品関連事業者の食育	継続	・地産地消コーナーの設置	チェーンストア協会 ならコープ
	継続	・生産者との交流及び契約栽培の推進	県学校給食会

(2) 食育に取り組む人材の育成・支援

対策の方向性	区分	概要	主な担当
食育に取り組む人材の育成、資質向上	継続	・歯科医師や歯科衛生士に対する食育研修の実施	歯科医師会
	継続	・管理栄養士、栄養士の資質向上のための研修会、事業検討会等の開催	栄養士会 県学校給食会
	継続	・摂食・嚥下障害・誤飲予防のための講習会開催	歯科医師会
	継続	・ボランティアで食育活動や学習会に取り組む人の支援	ならコープ
	継続	「食育・健康教育プログラム」による食育リーダーの養成	奈良教育大学